

## <技術・普及>

### 1. 方針

今年度は、昨年度(公財)日本バスケットボール協会の改革により出された「JAPAN BASKETBALL STANDARD 2016」を受け、各委員会がかねてより構築してきたものを更に充実させ、登録チーム・選手に対してあらゆる角度で普及・育成・強化をはかることを目的とする。

特に強調していきたいのは、業務を縦割りにせず1つ1つの事業に対して各委員会がチームとなり意見交換を行うことを目指す。

常に長期・短期展望を見据えた計画の立案・実施・総括を継続的に実施する。

また、活動で得た多くの技術・情報・資料などは、各媒体を使って広く発信することとする。

### 2. 今後の課題と具体案

#### (1) 強化事業

##### ①国体事業

###### <選手の発掘・育成>

- ・ トップリーグを引退した選手の人材活用
- ・ 軸となるチーム・選手の発掘(成年)
- ・ 「強豪大阪」に向けたコーチ、指導者の選考
- ・ 学連、クラブ連、実連の連携(成年)
- ・ 強化練習会の充実
- ・ 成年男女一合同練習会の充実、人材発掘
- ・ 少年男女一OBTAの発展、充実  
中高一貫指導体制・マニュアルの確立  
長身者の育成

###### <指導者の充実>

- ・ 若手スタッフの発掘と育成
- ・ 継承性を考慮したスタッフ選考
- ・ 女性スタッフの発掘・育成(成年女子・少年女子)

##### ②OBTA (Osaka Basketball Training Academy) 事業

###### <今年度事業>

- ・ U-13 年間10回(前後半5回)の講習会(中央講習)
- ・ U-14 4月~7月に5回の講習会(中央講習)

###### <課題等>

- ・ 一貫指導のマニュアル化、事業の持続発展に向けた計画作成
- ・ 代表チームとの連携
- ・ 指導者、スタッフの発掘・増員
- ・ 事業における協会の位置づけ(中学生連盟、高体連との連携)

#### (2) 指導者育成事業

- ・ JBA 公認コーチの登録管理
- ・ JBA 公認コーチ養成講習会の開催
- ・ 指導者講習会(ワークショップ・スペシャルクリニック)の企画、開催
- ・ 指導者人材バンク(コーチ派遣)の再構築
- ・ (公財)日本体育協会公認コーチの養成(受講者推薦)
- ・ 広報、映像事業の展開

#### (3) 普及事業

- ・ 日本スポーツマスターズ2017への選手選考、派遣  
平成29年9月16日~19日 開催地:兵庫県 西宮市・尼崎市
- ・ 中学生交流大会の実施(平成29年8月 開催予定)

- ・WJBLへのミニ・中学生・高校生の観戦普及
- ・シニア大会開催  
平成29年9月17日（日） 会場：豊泉家千里体育館
- ・ドリームカップ大会開催  
平成29年10月28日（土）～29日（日） 会場：東和薬品 RACTAB ドーム

#### （４）エンデバー事業

- ・伝達講習の充実
- ・エンデバー組織の確立
- ・各地区におけるエンデバー講習会の開催、特にミニ連との連携
- ・カテゴリーを越えての交流
- ・強化委員会、指導者育成委員会、普及委員会、競技部との連携

#### （５）その他

- ・日本、近畿協会との連携
- ・各市町村連盟との連携
- ・海外指導者派遣に向けての体制づくり